

少数台数のリコール届出の公表について (平成31年2月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成31年2月は11件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：三菱ロジスネクスト株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月5日	4430	車名：ユニキャリア 型式：WDR-F172 他 通称名：FD120-5 他	96	平成26年10月6日～ 平成29年8月28日
不具合の部位等	フォークリフトの油圧回路において、DPF再生時に原動機に負荷を掛けるプライオリティバルブの内部オーリングの選定が不適切なため、作動油温度により熱硬化して当該バルブのスプールが正常に作動しなくなることがある。そのため、油圧ポンプに異常高圧が掛かり、油圧ポンプに亀裂が生じ、最悪の場合、当該ポンプから作動油が大量に漏れるおそれがある。			

2. 届出者：スズキ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月14日	4444	車名：スズキ 型式：2BL-DU11A 他 通称名：バーグマン 他	52	平成30年10月24日～ 平成30年11月21日
不具合の部位等	ABS（アンチロックブレーキシステム）のハイドロリックABSユニットにおいて、構成部品の組付け治具形状が不適切なため、組付け時にアルミ片が発生することがある。そのため、ABS作動時に当該アルミ片が逆止弁へ噛み込むと、前輪または後輪がロックするおそれがある。			

3. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
2月14日	外 2782	車 名：メルセデス・ベンツ 型 式：LDA-447811 他 通称名：V220d	8	平成27年5月23日～ 平成28年2月15日
不具合の部位等	ディーゼルエンジンの排気温度センサにおいて、耐久性検討が不十分なため、耐久力が不足しており、走行振動や熱により当該センサが破損するものがある。そのため、エンジン警告灯（M I L）が点灯し、排気ガス再循環装置（E G R）が停止して、排出ガスが規制値を満足しなくなるおそれがある。			

4. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
2月14日	外 2783	車 名：メルセデス・ベンツ 型 式：LDA-166024 他 通称名：GLE350d 4MATIC 他	3	平成29年7月6日～ 平成29年12月8日
不具合の部位等	ディーゼルエンジンコントロールユニットの制御プログラムにおいて、極冷間時の検討が不十分なため、排出ガス特性に影響を及ぼすことがある。そのため、排出ガスが規制値を満足しなくなるおそれがある。			

5. 届出者：コベルコ建機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
2月15日	4431	車 名：コベルコ 型 式：CM03 他 通称名：MK650	4	平成28年9月15日～ 平成30年4月25日
不具合の部位等	ホイール・クレーンの燃料タンクにおいて、オプション品として設定している燃料ポンプの取付ボルトの寸法が不適切なため、ボルトの先端が燃料タンク上面に接触している。そのため、ボルトの取付時及び車両の使用中に当該ボルトにより燃料タンクが損傷し、当該箇所から燃料がにじみ出るおそれがある。			

6. 届出者：いすゞ車体株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月19日	4451	車名：いすゞ 型式：LKG-FTR90S2 通称名：フォワード	5	平成28年3月1日
不具合の部位等	<p>中型トラックの個別仕様スペアタイヤキャリアにおいて、溶接作業が不適切なため、接合部に亀裂が発生するものがある。そのため、当該スペアタイヤキャリアが振動等により破断し、脱落して他の交通を妨げるおそれがある。</p>			

7. 届出者：極東開発工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月21日	4447	車名：いすゞ 他 型式：2KG-CVR60C 他 通称名：ギガ 他	49	平成29年9月24日～ 平成30年10月9日
不具合の部位等	<p>タンクローリーの積荷排出用ギヤポンプのリリーフバルブにおいて、バルブの加工が不適切なため、排出作業中に管路内の圧力が高くなることがある。そのため、ギヤポンプ本体や配管の継ぎ目より積荷がもれるおそれがある。</p>			

8. 届出者：キャタピラージャパン合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
2月21日	外 2780	車名：キャタピラー 型式：YDR-LTE 他 通称名：926M 他	58	平成30年3月20日～ 平成30年10月30日
不具合の部位等	<p>ショベルローダの一酸化炭素等発散防止装置において、尿素選択還元型触媒（以下、SCR）システムの尿素水配管の取り回しが不適切なため、SCRの高温部と適切な距離が保てなくなるものがある。このため、配管がSCRの高温部に接近して損傷し、尿素水が流出した場合、エラー検知により、保護動作としてエンジンの出力が低下する、またはエンジンが停止するおそれがある。</p>			

9. 届出者：ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
2月27日	外 2789	車 名：ポルシェ 型 式：ABA-J1H1 他 通称名：Macan 他	15	平成27年4月16日～ 平成30年3月12日
不具合の部位等	オプション設定のスキーバッグにおいて、同バッグをシートベルトバックルに固定するためのベルトの縫製が不適切なため、ベルトの引っ張り強度が不足し、事故等の際に同バッグが所定の位置に保持できなくなり、乗員の安全な乗車を確保出来なくなるおそれがある。			

10. 届出者：日産自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
2月28日	4453	車 名：ニッサン 型 式：DBF-VY12 通称名：NV150 AD	13	平成31年1月16日～ 平成31年1月17日
不具合の部位等	後席の右および中央座席ベルトにおいて、車両組立工程への部品供給が不適切なため、ベルト長さが異なるバックルが組み付けられたものがある。そのため、衝突等による衝撃を受けた場合の乗員の保護性能を満足しないおそれがある。			

11. 届出者：FCAジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
2月28日	外 2794	車 名：ジープ 型 式：3BA-BU13 通称名：レネゲード	67	平成30年12月3日～ 平成31年1月22日
不具合の部位等	LED 昼間走行灯を備えた車両において、ボディコントロールモジュールの制御プログラムの設定が不適切なため、方向指示器を操作した際に、方向指示器が作動している側の昼間走行灯が消灯する。そのため、道路運送車両法の保安基準第34条の3の基準に適合しない。			

【参考】

●平成31年2月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	30(+13)	24(+10)	6(+3)
輸入車	16(-3)	11(-2)	5(-1)
計	46(+10)	35(+8)	11(+2)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成30年度)

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	19(-3)	15(+7)	34(+4)	248,015(-560,454)	10,114(+6,476)	258,129(-553,978)
5	16(+7)	18(+3)	34(+10)	303,227(+107,123)	79,960(+71,171)	383,187(+178,294)
6	22(+4)	11(-9)	33(-5)	340,126(+160,909)	141,937(+76,431)	482,063(+237,340)
7	15(-2)	19(+4)	34(+2)	41,450(-143,425)	212,531(+132,149)	253,981(-11,276)
8	14(+2)	11(+4)	25(+6)	293,507(+268,111)	58,011(+55,002)	351,518(+323,113)
9	16(-3)	14(-2)	30(-5)	909,960(-635,156)	15,997(-50,909)	925,957(-686,065)
10	20(+2)	16(+1)	36(+3)	1,302,856(-229,372)	53,960(-74,012)	1,356,816(-303,384)
11	32(+20)	15(+2)	47(+22)	2,745,616(+1,953,439)	101,814(+94,814)	2,847,430(+2,048,253)
12	19(+6)	13(+3)	32(+9)	291,651(-80,523)	129,232(+119,739)	420,883(+39,216)
1	18(-2)	5(-5)	23(-7)	163,147(-360,835)	1,472(-37,144)	164,619(-397,979)
2	30(+13)	16(-3)	46(+10)	571,960(+282,413)	35,486(+1,063)	607,446(+283,476)
小計	221 (+44)	153 (+5)	374 (+49)	7,211,515 (+762,230)	840,514 (+394,780)	8,052,029 (+1,157,010)

※ () 内は、対前年同月比